

やごと もり
八事の杜新聞

2015 冬号 No.85

発行所 表山クリニック
名古屋市天白区表山1-1760
TEL 052-835-0281
FAX 052-831-8314
ホームページアドレス
<http://www.omoteyama-c.com/>
E-mailアドレス
info@omoteyama-c.com
発行人 魚住 義明



お知らせコーナー



年末年始のお休み

平成27年12月28日(月)	院長休診 副院長診察
29日(火)	午前診療 副院長診察 院長休診
平成27年12月30日(水))	休 診
平成28年1月3日(日)	
4日(月)	午前診療
5日(火)	通常通り診療

救急医療案内

愛知県救急医療情報センター 263-1133 (24時間365日)
子どもあんしん電話相談 933-1174
(平日20時~24時 土・日・祝日・12/30~1/3 18時~24時)
市医師会休日急病診療所・夜間深夜急病センター 937-7821
各区休日急病診療所
(天白区 801-0599 瑞穂区 832-8001 昭和区 763-3115)

季節だより



あと半月で新年です。少し早いですが、2016年が平和な年でありますよう、戦争への道が開かれませぬよう、震災と原発事故によって、いまだに辛い思いをされている方々に少しでも、解決の道が見つかりますよう、この便りをお手に取ってくださる方々が、穏やかな生活を送ることが出来ますようにと心から願います。

12月初旬現在、師走とはいうものの、クリニックの小さい庭には小菊が咲き、駐車場にはリュウキュウアサガオが真っ青な花を咲かせています。手入れができていないのですが、毎年咲いてくれる花々に愛着を感じます。

さて、インフルエンザの発症は今のところありません。今年のインフルエンザワクチンは、A型2種類B型2種類の計4種類が含まれているので、発生がどれだけ減るのか、また症状がどれだけ軽くなるのか期待しています。

ノロウイルス感染症を疑わせる下痢、嘔吐症と、RSウイルス感染症が少し目立ちます。乳児、中でも3か月までの子どもがRSウイルスに感染すると、気管支炎、肺炎から呼吸不全になり、命が危険になることがあります。呼吸が速く、苦しそうなら夜でも救急受診をしましょう。

小児科では予防接種の普及により、髄膜炎や、肺炎、ロタウイルス胃腸炎が激減しました。その結果、子どもからうつって肺炎になるお年寄りや、胃腸炎になる親御さんも減っています。

名古屋市では65歳以上の方全員に肺炎球菌ワクチン(一回のみ)の半額助成を行っています。国の助成は65・70・75・80・85・90歳と5歳刻みです。名古屋市でも28年4月以降の助成は国並みになる予定です。未接種の方は早めに接種しましょう。一回の接種で約5年間免疫が続くと考えられています。

咳が2~3週間以上続いて熱の有る時は、マイコプラズマや、細菌、またはウイルスによる気管支炎や、肺炎、まれには結核などを疑いますが、熱がない時は、百日咳のことがあります。大人の百日咳から、予防接種をしていない乳児が感染して、呼吸不全になることがあります。予防接種は感染から自分を守るだけでなく、周りの人も守ります。集団免疫と言います。予防に勝る治療なしです。一時的な出費は健康な生活を長く続けるための対価と思ひましょう。